

(お知らせ)

令和7年12月17日
防衛省

日英防衛相テレビ会談について

令和7年12月17日、日本時間17時10分から約35分間、小泉防衛大臣とヒーリー国防大臣は、日英防衛相テレビ会談を実施しました。

- 1 冒頭、小泉大臣から、欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障が不可分であるとの確固たる共通認識の下、アジア及び欧州における互いに最も緊密な安全保障上のパートナーとして、両国の防衛協力の新たな黄金時代に向け、共にリーダーシップを発揮していきたい旨言及し、これに対し、ヒーリー大臣の賛同を得ました。
- 2 両大臣は地域情勢についても意見交換を行い、小泉大臣から、12月6日に発生した中国軍機による自衛隊機へのレーダー照射事案や、12月9日に発生した東シナ海から太平洋にかけての中露爆撃機による共同飛行について説明しました。両大臣は、誤算や更なるエスカレーションのリスクを高める本事案について深刻な懸念を共有するとともに、自由で開かれ繁栄したインド太平洋への搖るぎないコミットメントを強調しました。両大臣は、冷静かつ毅然と対応していく必要性、及び地域の安定を維持するために意思疎通し協力することで一致しました。
- 3 両大臣は、本年8月に発出された日英防衛当局間で初となる共同声明を踏まえ、共同訓練、グローバル戦闘航空プログラム（G C A P）を含む防衛装備・技術協力、宇宙・サイバーといった新領域等、幅広い分野での日英防衛協力を更なる高みに押し上げるべく、一層緊密に連携していくことを確認しました。

(了)